

「女・男 ともに輝く情報誌」

ウィルプラス

No.69 2010

編集・発行 財団法人あいち男女共同参画財団

特集 女性の生き方と年金

- ◆セミナーレポート
- ◆働きたい女性のためにセミナーを開催します!
- ◆ウィルあいちフェスタ2010のご案内
- ◆参画トピックス
 - ・豊田市 川柳で男女共同参画を身近に
 - ・(財)愛知県国際交流協会
外国人向けラジオ番組でDVについて
放送します!
- ◆団体紹介
 - 「国際交流はなのき会」
国際交流とともに30年～
「はなのき力」を未来へ繋ぐ
- ◆相談コーナーから
介護に直面して
- ◆情報ライブラリーから
 - ・図書を紹介～女性の生き方と「お金」～
 - ・「情報ライブラリーフェスタ」を開催しています
- ◆男女共同参画まんが ウィルおじさん



愛知県女性総合センター(ウィルあいち)のご案内

開館時間

9:00～21:00

●情報ライブラリー
9:00～19:00(日曜9:00～17:00)

●相談コーナー
受付時間9:00～12:00 12:45～16:30
(土・日曜は16:00まで)

休館日

毎週月曜日(祝日の場合は翌日も休館)

国民の祝日(土・日に当たるときは開館)

年末年始(12月29日～1月3日)

*ただし、電話による施設予約は休館日の9:00～17:00も受け付け
ます。(年末年始を除く)

*宿泊施設は、年末年始以外はすべてご利用いただけます。

*情報ライブラリーは、毎月第3火曜日(祝日の場合は翌日も休館)も
休館します。

所在地・お問い合わせ先

〒461-0016 名古屋市東区上堅杉町1番地

<http://www.will.pref.aichi.jp/>

●情報ライブラリー 電話 052-962-2510

●相談コーナー 電話 052-962-2614

●施設利用受付 指定管理者 コンプレ・愛知グループ
(ホール・会議室・宿泊室) 電話 052-962-2511

交通のご案内

○地下鉄名城線「市役所」駅2番出口東へ徒歩約10分

○名鉄瀬戸線「東大手」駅南へ徒歩約8分

○基幹バス、名鉄バス「市役所」下車東へ徒歩約10分

○市バス幹名駅1「市政資料館南」下車北へ徒歩約5分

○駐車台数に限りがありますので公共交通機関の利用にご協力
ください。(駐車場有料)



ウィルおじさん



※イクメン...
子育てを楽しみ、自分自身も
成長する男性のこと

編集後記

○今回の「ウィルプラス」はいかがでしたか?あな
たのご意見ご感想を(財)あいち男女共同参画
財団総務情報課までお寄せください。

○「ウィルプラス」は、県内の図書館や女性セン
ター等で配布しています。ホームページからも
ご覧いただけます。また、定期読者も募集してい
ます。詳しくは電話でお問い合わせください。

ウィルプラス No.69 2010

編集・発行 財団法人あいち男女共同参画財団

住所 〒461-0016 名古屋市東区上堅杉町1番地
(愛知県女性総合センター内)

電話 052-962-2505(代表)

FAX 052-962-2477

発行 平成22年10月(年4回/次号発行予定:1月)

女性の生き方と年金

社会保険労務士 船戸ゆかり

女性は男性に比べ、就労、離職、結婚、出産、離婚など、人生の重大な選択によって、将来の年金が大きく変化しがちです。女性の生き方と年金との関わりについて、社会保険労務士の船戸ゆかりさんにご執筆いただきました。

|| 年金は生涯のもの ||

国が運営する公的年金は多くの高齢者にとって、欠かせない大切な収入源です。老齢年金は受給開始から生涯、自分に支給されます。全国各地で高齢者の所在不明に関係し、年金の不正受給が疑われる事件が報道されました。老齢年金は受け取る権利がある人が亡くなるまで。これが基本ルールです。

|| キャリアの差が年金額の差へ ||

結婚・出産後も働き続ける女性が多くなる一方で、出産・育児を機に退職し、子どもが成長したら再就職する道を選択する人もいます。そうすると勤め続けた場合と比べ、厚生年金加入期間は短く、平均給与(平成15年4月以降の給与を含む。以下同じ)も少なくなり、将来の年金受取額の差に繋がります。厚生年金は全ての加入期間の平均給与と加入期間をもとに計算されるからです。

|| 公的年金の概要 ||

年金の基礎となる国民年金は、日本に住む20~60歳の人に保険料納付義務があり、40年きっちり納めて65歳から受け取れる額は1年で792,100円(平成22年度)。この40年の間に厚生年金の期間があれば国民年金に同時加入していることになり、老齢基礎年金に上乗せした老齢厚生年金が将来、受け取れます。厚生年金は20歳前、60歳以後70歳までの期間も年金に反映されます。加入中の給与、加入期間は人によって違うので受給額もさまざまです。国民年金と厚生年金の加入期間は通算され、通算25年以上(原則)ないと年金が受け取れなくなります。(図1、表1)

図1 年金加入のイメージ

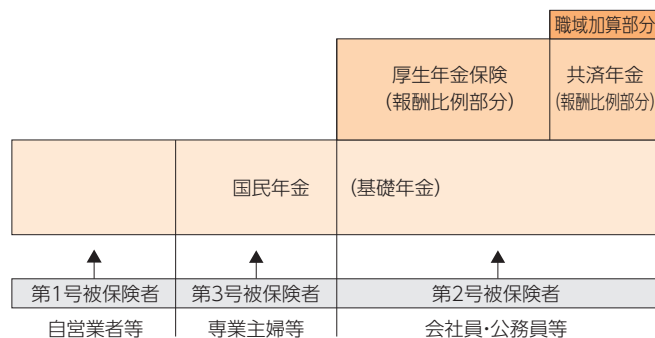


表1 公的年金各制度の現状

平成20年3月末現在

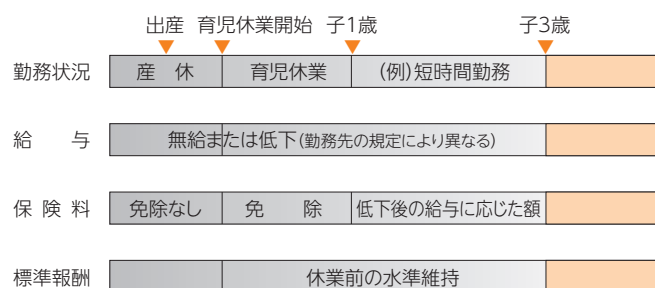
国民年金制度	老齢基礎年金等 受給権者数	老齢基礎年金 平均年金月額 (繰上げ・繰下げ除く)
	2,035万人	5.8万円
被用者年金制度		
	老齢(退職)年金 受給権者数 ^{※1}	老齢(退職)年金 平均年金月額 ^{※1} (繰上げ・繰下げ等除く)
厚生年金保険	1,260万人	16.7万円 ^{※2}
国家公務員共済組合	65万人	22.1万円 ^{※2}
地方公務員共済組合	167万人	22.8万円 ^{※2}
私立学校教職員共済	10万人	21.5万円 ^{※2}
合計	1,502万人	17.6万円 ^{※2}

※1 老齢・退年相当 ※2 老齢基礎年金含む
(厚生労働省年金局 年金財政ホームページ「公的年金各制度の現状」より抜粋)

|| 育児期の年金記録 ||

育児期の厚生年金加入者に対する2つの制度として①育児休業期間中の厚生年金保険料が免除される制度②育児休業明けに短時間勤務等で給与が低下しても出産前の給与水準で年金額が計算される制度があります。これらは子どもが3歳までの制度で手続が必要です。育児休業は男性も取れるので女性だけの制度ではありません。(図2)

図2 育児期の女性の厚生年金加入イメージ



※制度利用には要件があります。詳細は年金事務所へ。

|| 年金制度の勘違い ||

時折、年金に関する思いがけない「勘違い」に出会います。例えば、国民年金保険料が免除された期間は保険料を全額納めた人と年金計算上、同じだと思っている人。厚生年金加入の夫がいれば、自分も厚生年金に同時加入していると思っている専業主婦(第3号被保険者)。離婚分割すると夫の年金受取り総額の半分がもらえると思っている人など。制度の複雑さから生じる勘違いですが、これはほんの一例。疑問は早めに解消したいものです。

|| 離婚による年金分割 ||

夫婦の婚姻期間中の厚生年金記録(標準報酬)を合意して分ける制度が平成19年4月からスタートしました。平成20年4月にスタートした合意不要な分割との違いは男女ともに知っておくべきでしょう。(表2)熟年離婚の場合、離婚を我慢して遺族厚生年金をもらった方が得か真剣に考える人もいます。次の人生を再スタートさせたい人には画期的な制度かもしれません。

表2 合意分割と3号分割の主な違い

	合意分割	3号分割
制度の開始時期	平成19年4月	平成20年4月
対象となる離婚	平成19年4月以降の離婚	平成20年5月以降の離婚
分割の対象	婚姻期間中の厚生年金の標準報酬	婚姻期間のうち、平成20年4月1日以後で、第3号被保険者期間中の配偶者の厚生年金の標準報酬
分割の割合	当事者の合意又は裁判手続きにより定められた分割割合	5割(固定)
夫婦間の合意	夫婦間の合意または裁判所の決定が必要	合意不要

(旧社会保険庁ホームページ「離婚時の厚生年金の分割制度について」から作成)
※この表は概要です。制度の詳細、相談は年金事務所(旧社会保険事務所)へ。

|| ねんきん定期便の効果 ||

平成21年4月に送付が始まったねんきん定期便で自分の年金記録が確認しやすくなったのを機に、年金事務所へこれまで来なかった人が相談に訪れています。転職、結婚、育児期、離婚など節目の時期は確認を強化しましょう。しかし、自分の記録をみて目をつむりたくなることもあるかもしれません。高齢期の生活を充実させたいと願うなら、まず知ることから始めましょう。

さまざまなライフスタイルを自分で選択できる時代になり、女性の生き方は多様化しています。女性が自分らしい生き方を目指すときに、お金は選択肢を広げる大きな要素です。人生の変化に合わせて、年金制度を賢く活用していきましょう。



Profile

船戸ゆかりさん

特定社会保険労務士。
愛知県社会保険労務士会、日本産業カウンセラー協会所属。
企業の労務管理・相談業務等のほか、新聞の年金コーナーのコメンテーター担当を機に、「女性と年金」、「女性と社会保障」をテーマにした講演会・セミナーの講師として活躍するとともに、近年は若者への労働法・年金の基本知識の講演にも取り組んでいる。

セミナーレポート

キャリアアップセミナー

平成22年6月6日(日)、13日(日)の2日間、株式会社オフィスあん代表取締役の松下直子さんを講師に迎えて、キャリアアップセミナーを開催しました。仕事の問題解決の基本、組織を活性化するためのコミュニケーションなどを学びながら、言われる前に動く自律型人材になることを目指して、21人が参加しました。

セミナーでは、「主体的に職場の問題を発見し解決しよう!」や「チームワークを高めて大きな成果を出そう!」などのワークショップに積極的に参加して、チームワークの重要性や問題解決への姿勢、役割を学びました。

参加者からの感想も「今まで気づかなかった多くのことに気づけた」など、非常に好評でした。



女性のグループリーダー研修

職場や社会活動などでリーダーとして活躍する女性のための研修を、平成22年6月に3回連続講座として開催しました。グループ内の意見を引き出すファシリテーションのスキルを使って、活動の中で起きるいろいろな「困ったこと」の解決のヒントを探りました。

グループ活動の悩みや問題点の解決方法を考え、未来を展望する話し合いをしました。最終回では事例発表と交流会を行いました。随所に組み込まれたワークショップは、ゲーム感覚で楽しく取り組むうちにたくさんの気づきや学びがあり、とても好評でした。

27人の参加者からは「自分に正直に向き合うことに心が動いた」「周りに目を向けて、受け入れることを意識できた」「自分と他人と違っていいことを実感できた」などの声がありました。

～働きたい女性のためにセミナーを開催します!～

「働いたことはないけど働きたい」「結婚・子育てなどで今は仕事を中断しているが再就職でチャレンジしたい」そんな女性のためにセミナーを開催します。受講料は無料です。

申し込み方法など、詳しくは企画協働課 電話052-962-2512までお問い合わせいただくか、ホームページ <http://www.will.pref.aichi.jp/> をご覧ください。

無料

会場：ウィルあいち
(名古屋市中区)

シングル女性の就職応援セミナー

定員 〓 A日程/B日程 各20人

対象 〓 おおむね35歳未満のシングル女性

回	A日程	B日程	時間	テーマ
1	(平成22年) 11/24(水)	(平成23年) 1/20(木)	13:30~14:00	オリエンテーション
			14:00~16:30	就職(雇用)の現状と仕事の探し方
2	11/25(木)	1/21(金)	13:30~16:30	就職活動の心構え 自己分析と適職選択
3	11/26(金)	1/25(火)		職場でのコミュニケーション 基本のマナー、話し方
4	11/30(火)	1/26(水)		表情で魅力を引き出す ～第一印象をアップする～
5	12/ 1(水)	1/27(木)		履歴書の書き方と面接対策
6	12/ 9(木)	2/ 4(金)		パソコン基礎講座 ・インターネット基本操作 ・WORD実習 ・EXCEL実習
7	12/16(木)	2/ 7(月)	9:30~12:30	*パソコン会場 名古屋情報メディア専門学校 栄サテライト教室(名古屋市中区)
8	12/20(月)	2/ 8(火)		
9	1/14(金)	2/ 9(水)		
10	1/21(金)	2/10(木)		

女性の再チャレンジセミナー：託児付

定員 〓 起業/就業 各20人

対象 〓 再就職をめざす女性

回	開催日	時間	テーマ	
起業コース (平成23年)	1	12/ 2(木)	13:30~16:30	起業基礎講座 ・起業のイ・ロ・ハ(何のため?誰のため?) ・先輩に学ぶ(事例研究) ・事業計画作成のポイント (コンセプト・商品やサービス数値) ・グループワーク など
	2	12/ 9(木)		
	3	12/10(金)		
	4	12/16(木)		
	5	12/17(金)		表情で魅力を引き出す ～第一印象をアップする～
就業コース (平成23年)	1	2/ 8(火)	13:30~16:30	就業基礎講座 ・印象UPのビジネスマナー ・コミュニケーションのコツ ・ビジネス文書の基本 ・履歴書作成のポイント ・グループワーク など
	2	2/ 9(水)		
	3	2/15(火)		
	4	2/16(水)		
	5	2/23(水)		表情で魅力を引き出す ～第一印象をアップする～

～ウィルあいちフェスタ2010のご案内～

今年のフェスタも盛りだくさん!!

平成8年に始まったウィルあいちフェスタも今年で15回目を迎えます。

男女共同参画をテーマとした展示や講演会、チャリティーコンサート、ココロとカラダを見つめなおすセミナーや相談会、子どもから大人まで楽しめるおはなし会など、21の団体によるバラエティーに富んだ企画が目白押しです。

秋の1日、ウィルあいちで“楽しい時間”を過ごしたいらっしゃいませんか。

イベント等の内容の詳細は、9月下旬から配布しているウィルあいちフェスタのパンフレット、またはホームページ <http://www.will.pref.aichi.jp/> をご覧ください。



ウィルあいちフェスタ2009講演会の様子

日時 〓 平成22年11月13日(土) 9:00~16:30(イベントにより異なります)

申込み 〓 原則参加自由(一部、事前申込みの必要なイベントがあります)

参加費 〓 無料(一部、有料のイベントがあります)

会場 〓 ウィルあいち内のホール、会議室等

託児 〓 満1歳半から就学前までのお子さんを、お預かりします。ただし、当日身体の調子の悪い(発熱・感染症疾患等)お子さんはお預かりできません。10月29日(金)までに電話で予約してください。おやつ代と保険代として、当日、お子さん1人あたり150円いただきます。

問い合わせ・申込先 (財)あいち男女共同参画財団 総務情報課
電話 052-962-2505 FAX 052-962-2477 Eメール somu@will.pref.aichi.jp

参画トピックス

豊田市

川柳で男女共同参画を身近に

保育士の 夢を胸はり 語る兄

(豊田市立足助中学校3年 河合朋美さん)

今年で8回目を迎えた男女共同参画川柳の優秀賞(豊田市長賞)に選ばれた作品です。作者の実体験がモチーフになったこの作品から若い世代の性別にとられない生き方がうかがえ、男女共同参画の浸透がみられます。

妻食し「美味しい旨い」で 上手くなり 料理する 夫の横顔 シェフに見え

(豊田市 真野進一さん、良子さん)

こちらの2句はベストカップル賞の作品です。ほのぼのとした家庭が目に見え、かえりてきますね。このように夫婦や家族での応募も年々増えています。

この川柳募集事業は、身近な生活の中にあるジェンダーや男女共同参画について考える機会として平成15年から実施しており、今回は826人1,294点の応募がありました。インターネットの普及により、市内はもとより県外からの応募も増えています。優秀作品は作品集に掲載・配布しています。また、放送中のFMラジオ番組「10min. ジェンダー講座」に応募作品をドラマ仕立てにしたものが登場予定です。

問い合わせ先

とよた男女共同参画センター キラツ☆とよた

電話 0565-31-7780 Eメール clover@city.toyota.aichi.jp



(財)愛知県国際交流協会

外国人向けラジオ番組でDVについて放送します!

愛知県には21万人を超える外国人の方々暮らししています。DVの被害者の中にも多くの外国人やその子どもたちが含まれており、「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律」では外国人被害者への支援の必要性が明記されています。しかし、外国人の被害者たちは、在留資格や言葉の問題、日本の制度に馴染みが薄いなどの理由により、非常に深刻な状態に陥ってしまうケースがまだまだ多く見られます。

当協会では、この地域に暮らす外国人の方々安心して生活できるためのお手伝いとして、多言語での相談業務、生活情報冊子の配布を始めとした、様々な多文化共生事業を行っています。

11月6日(土)・7日(日)には、「女性に対する暴力をなくす運動」の一環として、外国人向け情報提供ラジオ番組「GLOBAL VOICE」(ZIP-FM77.8)でDVに関する基礎知識や相談窓口等の紹介をします。放送言語は、6日(土)が英語・ポルトガル語、7日(日)はスペイン語・中国語で、時間は午前6時から約10分間です。ぜひお聞きいただくとともに、お知り合いの外国人の方々にもご紹介ください。

問い合わせ先

財団法人愛知県国際交流協会 総務企画課 企画情報担当

電話 052-961-7903 Eメール johu@aia.pref.aichi.jp



▲情報をお届けするのは当協会のボランティアさんです(番組収録の様子)

団体紹介

このコーナーでは、男女共同参画社会の実現に向けた活動をしている県内の団体をご紹介します。

第3回は、愛知県内で活動する「国際交流はなのき会」にお話を伺いました。

国際交流はなのき会

国際交流とともに30年

「国際交流はなのき会」は、愛知県の「国際交流女性海外派遣事業」の第1回修了生7名が事後活動のグループとして結成し、30周年を迎えた歴史ある団体です。会員は現在110名。国際理解のための研修会や在日外国人との交流・支援、海外スタディツアー、ホームステイの受け入れ、会報『はなのき通信』の発行など、さまざまな活動を行っています。

平成16年度からは、県の派遣事業としてではなく、独自の事業として海外スタディツアーを行っています。昨年はワシントンとニューヨークを訪れ、ベアテ・シロタ・ゴードン氏との会談や高齢者施設の視察など、充実したツアーとなりました。今年はマレーシアとシンガポールを予定しています。



平成21年度スタディツアーの様子

「はなのき力」を未来へ繋ぐ

はなのき会の今後の目標は2つ。1つは「経営力をつけ、自立できる団体になる」こと。11月のウィルあいちフェスタで「はなのきチャリティコンサート TingTing 中国琵琶と曲笛の世界へ」を開催し、その収益を寄付して社会貢献することを目指しています。「このコンサートは『はなのき力』の結集作品になると思います。ぜひ成功させたい」と会長の高田さんは熱く話されました。

もう1つは、「新しい形の団体を目指す」こと。より軽いフットワークで動けるように、規約改正にむけて検討を重ねているそうです。これからますます楽しみです。

国際交流はなのき会の活動は、ホームページでも発信しています。 [ホームページ http://www.aichinet.ne.jp/~hananoki/](http://www.aichinet.ne.jp/~hananoki/)

相談コーナー



★相談コーナー専用ダイヤル 電話 052-962-2614	受付時間 火～金曜日 9:00～12:00、12:45～16:30 土・日曜日 9:00～12:00、12:45～16:00
★DV専門電話相談専用ダイヤル 電話 052-962-2568	受付時間 原則として第1週のみ水曜日、 その他の週は土曜日 14:00～15:30

ウィルあいち相談コーナーでは、女性が危機・岐路に立ったときこそ成長のときと考え、相談者の持つ力を引き出し、解決のための一歩を踏みだすお手伝いをしています。今回のシリーズでは、「目には見えにくい心の状態が、体の症状として現われている事例」をもとに、密接に繋がった心と体の関係を考えて行きたいと思います。 ※事例はプライバシー保護のため、実際の相談とは設定や状況を変えてあります。

高齢社会が取りざたされることの多い昨今です。ウィルあいちに寄せられる相談にも、社会の高齢化に伴って起きてくる問題が反映されています。

～介護に直面して～

C子さんの事例

50代の専門職の女性Cさんは、会社員の夫と今年就職した長女、大学生の長男の4人暮らし。80代の夫の両親は近くに住んでいます。Cさんは一生の仕事として今の職業を選択し、子どもたちの世話など、姑に助けてもらいながら働き続けてきました。

しかし、2年前に舅が倒れました。主に姑が介護にあたり、Cさんは週末に姑の手伝いに通いました。舅姑も心細いのか、Cさんを何かと頼りにするようになりました。一方、夫は仕事が多忙で、週末も接待ゴルフだなどと出かけてしまいます。子どもたちも自分の生活を優先し、家事などには気が回りません。

仕事、家事、親の介護と頑張っていたCさんでしたが、そのうち頭痛や腕のしびれなど体の不調に悩まされるようになりました。病院を受診しましたが、はっきりした原因はわからず、過労でしょうということでした。仕事だけは何とか続けていましたが、週末になると、頭が重くて朝も起きられなくなりました。

体からのSOSに 対処する

Cさんは自分の現在の辛さやこれまでの人生を語りながら、気持ちの整理をしていきました。舅姑に対しては、子育てを助けてもらったという感謝の気持ちと共に、仕事を優先してきた後ろめたさを感じていたので、律儀な性格のCさんは舅姑に恩返しをしなければという義務感から介護に通っていました。しかし、いつまで続くかわからない舅姑の世話や依存される重圧に疲れ果て、自分の親なのに介護を任せきりにしている夫に心の奥で怒りを感じていたこと、また、生真面目な性格から、介護を過剰に背負い込んでしまっていたことにも気づいていきました。

その後、Cさんは夫や子どもたちに自分の気持ちを伝えて助けを求められるようになり、肉体的にも精神的にも少しずつ楽になっていきました。

頭痛や腕のしびれなど体に現れた症状はSOSを知らせるサインだったのかもしれませんが、自分の体が発するサインを見逃すことなく、適切に対処していくことが大切です。こんな時はウィルあいち相談コーナーで相談員と一緒に考えていきませんか。

情報ライブラリーから

図書の紹介

～女性の生き方と『お金』～

自分らしい生き方を目指すときに欠かせないものは、お金に関する知識です。情報ライブラリーで所蔵している図書の中から、お金に関するものをご紹介します。



『二人で時代を生き抜くお金の管理術 夫婦で年収600万円をめざす!』

花輪陽子著(ディスカヴァー・トゥエンティワン)

突然の会社倒産や失業、うつ病で働けない…こんなことが当たり前の今の時代に、パートナーひとりの収入に頼るのは危ない!!リーマンショックで夫婦同時に失業した著者が、大ピンチを乗り越えた実体験をふまえて、新しい生き方とお金の貯め方・使い方の戦略を教える。



『働く女(ひと)のお金のルール』

中島牧子著(明日香出版社)

お金は限りがあるもの。自分にとって価値のあることは何かをしっかりと考え、お金を貯めて人生の選択肢を広げよう。働く女性が普段の暮らしで生かせるお金の使い方から、年金、生命保険、相続税など実用的な情報までを紹介する。



『年金以前の「定年後のお金」の常識』

深田晶恵著(講談社)

収入や生活環境が大きく変化する定年前後。年金手続きの前に、知っておきたいお金のことがある。年金や退職金を減らさないためのポイント、家計の見直し、医療費のこと、さまざまなお金に関するおトク情報、失敗しない投資デビューなど、基本の知識94をまとめる。

○ほかにもこんな図書があります。

- 「あなたの年金がすべてわかる 2011年版」 自由国民社法律書編集部編
- 「荻原式デフレに負けない貯金術」 荻原博子著
- 「女ひとり、お金に困らない生き方」 山本節子著
- 「家計改善バイブル」 ハツ井慶子著
- 「収入減から家計を守る「妻の働き方」宣言」 畠中雅子、光田洋子著
- 「なぜ女性は老後資金を準備できないか」 野尻哲史著
- 「老後のお金の「どうしよう?」が解決できる本」 柳沢美由紀著 など



「情報ライブラリーフェスタ」を開催しています

ウィルあいち情報ライブラリーでは、10月1日(金)から31日(日)まで、愛知県男女共同参画月間にあわせて、第2回「情報ライブラリーフェスタ」を開催しています。

今回は、「女性の生き方と年金」をテーマに、パネルと関連図書を展示しています。上で紹介した図書も展示・貸出します。ぜひお立ち寄りください!

問い合わせ先 ウィルあいち情報ライブラリー 電話052-962-2510